

○市内ワークショップであげられた(連携しなければならない、またはしたほうがよい取組や課題)意見一覧

地域での人材確保に関する課題・取組	7グループ
担い手不足、高齢化による担い手不足、人口減少	A、B、C、F、G、H
若者の地域活動への参加、若い世代を巻き込んだ取組（学生・グループ等）	A、F
外国人の地域参画	A
1人への負担大、一部の人にかたよりがち	B、G、F
ボランティア活動のマッチング、地域活動の支援の仕組み、バックアップ体制の構築、行政で養成している様々な活動者を地域につなげていく	B、G
業務増 負担増（民生委員）	B
福祉協力員制度	B
高齢者の活躍できる場所をみつける	B
各種人材確保の取組	C
地域リーダーを増やす取組、役員育成	C、E
自治会等の地域団体の役員の担い手不足 自治体×地域	E
働き盛り世代へのアプローチしにくさ	E
助けられる人と助けてもらいたいことがある人をつなぐ仕組み	E
市職員のプライベートでも地域参画する取組	G
誰が（ゴミ）Stを管理するのか	G
住民等への研修などに関する課題・取組	6グループ
住民主体であるという意識 住民の地域活動への無関心	A、C
子供や若年層の意見や考えを知る機会を作る	A
行政と地域や住民との相互理解	B
地域への出前講座	B
地域で解決しようとする前に市役所に	B
学んだことを社会に生かす取組	B
人材育成研修実施	B
自治会加入の重要性の啓発 自治会に必ず加入しなければならないのか	B、G
偏見	E
高齢者などの情報弱者に対するインターネットの使い方などを教える講座	E
負担・義務に感じる取組が多い（楽しくない）	F
LGBTの方達への理解不足	G
精神障がいへの理解がない、精神障がいへの理解の取組	G
地域団体等が活動を行ううえでの課題・取組	
①財政面について	4グループ
地域で行う高齢者支援（資金不足）	B
事業や団体への補助金、地域団体への補助金のあり方	B、C
マンション・アパートへの（自治会）加入促進	B
地域団体への補助金、地域団体の活動資金の不足	B、C、G
施設等への補助	B
地域団体の自主財源、財源を稼ぐ取組	C
ボランティア活動の資金援助	E
地域と企業がタイアップした取組（イベント）	E
②活動に関する支援について	5グループ
公・民の役割分担	A
広報の支援、地域の取組の発信サポート（社会資源含め）	B、E
取組事例紹介やアドバイスを行う、モデルケース（団体）の紹介	B
問題を抱えるケースの情報共有（地域）	D
住民がどうしたいかを問うアンケート	E
町内差（校区内の温度差）、思いのすり合わせ、地域ごとのサービスの格差	E
任意活動団体が地域に根差す手助けをする取組	F
③交流の場となる拠点の整備について	5グループ
新・旧住民の交流の場が必要 交流の場 相談できる場をつくる	A、F
自由に使える場が少ない	C
集いの場となるハコがない、居場所の拠点整備、地域の居場所づくり	C、E
子どもが楽しく遊べる場所づくり	F
子どもの一時的な預かり先（受皿不足）使いずらさなど・・・	H
ネットワークの課題・取組	
①市役所内部での情報共有のあり方について	7グループ
他部・課の業務を知らない、他所属職員との話す場所（時間）、所属間でフリートークできる場づくり、他所属職員の困り事、共有する、課題の共有ができていない	A、B、F
問題を抱えるケースの情報共有（市内）、全体でのケース検討会議（福祉・環境・税等）	D
5区役所間で違う受取り方、本所と区役所の連携、研修の取組（局横断）	D
対応が難しいケースへの取組	D
互い（行政間）に持っているデータやニーズを共有する仕組み、地域のことがわからない 客観的なデータがない、情報を共有するシステムの構築	D、E、G
滞納者の情報共有の取組→困窮していないか	H
②市役所と地域団体等の連携のあり方について	6グループ
地域交流の場の提供・情報共有	A
個人情報	A
地域が地域活動を推進する上で必要な情報を得られない	A
民生委員、自治会などとの連携	B
自治会や地域の行事の周知方法をよりわかりやすく	B
町内・地域など住民のつながりを考えたワークショップ	B
元々行っている地域活動の整理	E
プライバシーの過保護	E
事業名が変わらないだけで同じ顔ぶれの会議がありすぎる、地域住民によるワークショップが多い	E、G
住民と意見交換する場が少ない	F
地域住民への依頼内容 目的を共有し統合する	G
地域住民の負担軽減のため関係機関で調整し、ワークショップを開催し課題を共有し計画へ反映する	G
障がい・母子家庭等 周囲に知られたくない人もいる →プライバシーの課題	H
課題を解決していくルートがわかりにくい（住民も、職員等も）	H
地域の中で支援が必要な人の情報の提供	H
③情報弱者等への情報発信（広報等）の在り方について	6グループ
地域住民への十分な説明、行政の情報が住民に届きにくい？	A、C
目に見えない方に対する点字封筒	C
正しい情報発信	E
視覚・聴覚・外国語での説明	G
情報弱者にどうやって素早く伝達するか	H
制度の周知（他課にも協力頂く）	H

④ソーシャルワーク機能、専門職等の必要性について	6 グループ
孤立化（高齢者や障がい者、母子）	A、B、F
社会とのつながりが希薄 社会からの孤立という課題	B
相談に出向くことが難しい人からの意見の吸い上げ	B
地域の中で福祉問題等スーパーバイズする人の育成（包括ケア）	B
精神疾患の母親とその子への支援	C
ささえりあ活用	E
地域につながりがない人の全容が見えない	F
地域団体と関係機関をつなぐ取組	F
関係機関と連携したアウトリーチ	G
住民からの相談窓口に関する課題・取組	5 グループ
相談窓口の周知	A、H
手当や手帳の判定遅延	C
手続き状況の見える化	C
困難なケースへの対応 窓口の課題	D
地域の問題について相談がしたくても窓口がどこになるかわからない、地域の相談事をどこに誰にしたらよいか分からないといった課題	D、F
総合相談（よろず相談）窓口の設置	D
地域住民が相談しやすい行政（地域の声）	H
休日・夜間と相談できる窓口	H
相談から解決していくための一体的な相談の仕組み	H
支え合い活動やまちづくり推進の課題・取組	
①見守り活動について	5 グループ
様々な見守り活動がある（統一できないか）	A
見守り活動（単身高齢者の見守、独居老人、子ども）	A、B、E、F、G
見守りに活用する名簿がいっぱいある問題	E
地域ぐるみでの子育てや見守り活動、地域や団体で見守る	E、F
ご近所さんの近況を把握する取組	F
一人暮らしの人を外に連れ出す取組	F
高齢者が孤立しない取組	G
ゴミ出しがない世帯へ安否確認	G
②イベント等や居場所づくりでの交流の促進について	5 グループ
地域コミュニティの形成、つながりを作る つなぐ、地域のつながりを持続させる取組	A、E
あいさつ運動	A
住民全体が交流できるようなイベントの開催、全ての世代がつながるためのイベント？ツール？が必要である	A、E
地区住民のつながりが希薄、地域住民の交流が少ない	B
地域行事の推奨、たくさんの住民が参加しつながれる地域行事の取組	B
転入してきた子育て世代と地域をつなげる取組	B
子育てしにくい環境	C
イベントへの取組（西区フェスタ）	G
③買い物や家事・ゴミ出し等の日常生活に関する課題	4 グループ
買い物（車）、買い物弱者、一人暮らし高齢者の買物、手続き、買物難民を助ける取組	E、F、G
公共交通機関の不便な地域の買い物難民 交通×商業	E
少子高齢化対策とまちづくりの取組（買物・移動・孤立）	H
家事ごみ出しが出来ない方への支援サービス	G
④移動手段に関する課題	3 グループ
交通の問題 交通手段、公共交通	E
市電の乗り場が狭い	G
高齢化のすすむ過疎地に住む住民の生活のし辛さ	H
高齢者等の各種の課題・取組	
①住まい確保の課題	1 グループ
高齢者・障がい者の住まい確保の問題	D
②就労支援の課題	1 グループ
・中高年失業者・ひきこもり・障がい疑い→就労支援	D
③認知症に関する課題	1 グループ
認知症高齢者	E
④虐待等に関する課題	1 グループ
民間シェルターへの資金・人手不足	H
虐待防止センターの取組（地域や他課等と連携しながら進められたら・・・）	H
民間シェルターでの被害者支援・保護	H
⑤税・社会保障等について	2 グループ
国保料・水道料金の滞納、税の滞納	D
社会保障費の適正化（医療費、保護費）	H
⑥その他高齢者、障がい者、健康づくり、子育てに関すること	
障がい者の切れ目のない支援	B
健康まちづくり活動	B
支えあい型サービスの普及	C
健康面 糖尿・むし歯・認知症・不眠・・・	F
就労形態の特殊性からくる健康障害を予防する取組	H
災害に対する課題・取組	6 グループ
地域防災力の向上、地域主体（自主的）な訓練、校区防災の取組、地域の防災への取組	A、E
提供する名簿が色々ありわかりづらい、 災害時要援護者 ・ヒナン行動一 同じような名簿がある	A、E
職員の防災意識の向上、避難所担当の意識が低い課題	A、G
地域の防災意識の向上	A
災害時の高齢者等の避難支援体制づくり、 災害弱者支援	A
防災 災害時の支援 災害時の対応	A、C、F、H
災害時の支援者と支援される側の体制	F
地域の危険箇所 見まわり	F
災害時の避難支援に住民と協力する取組	F
その他、各般の地域生活課題等について	
①空き家や空地対策について	3 グループ
空き家対策	C
家屋の所有者又は管理者が分からないという課題	F
空き家 耕作放棄地	F
空き家の樹木問題	G
②ゴミ屋敷について	1 グループ
ゴミ屋敷 ペットの問題	F
職員・地域住民で片付け	F
③その他地域生活課題について	
地域の清掃 草刈り	F
複式学級	F
学校の統廃合	F
横断歩道の場所 歩道の幅 溝のふた	G